

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	人間関係論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1)	時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期	教室名			
担 当 教 員	小松 弘子	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》 心理過程とそれに基づく行動を探究する学問である。実践的な人間関係力の向上のために、「人との関わり」「周囲とのかかわりと成長」「人間関係の成り立ち」といった知識の学習をする。支援者である看護師にとってはコミュニケーション技術は重要な課題である。その具体的取組としてアサーティブトレーニングやロールプレイングなど場面設定した演習を取り入れ、他者も自分も尊重し、誠実な態度や正直・素直に自分を表現する力を育成する。								
《成績評価の方法と基準》 小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する								
《使用教材(教科書)及び参考図書》 講師資料 発達・社会から見る人間関係 北大路書房 基礎分野 人間関係論 医学書院								
《授業外における学習方法》 学んだ理論を常日ごろの生活の中で活用するようにこころがけ、自身のあり方を振り返る習慣をつけていきましょう								
《履修に当たっての留意点》								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 人間関係論を学ぶ意義について述べるができる 2. 自己認知・対人認知について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく			
		各コマにおける授業予定	①人間関係論とは ②自己認知 ③対人認知 について					
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1・対人関係成立の条件と葛藤および対処のあり方について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく			
		各コマにおける授業予定	①対人関係の成立 ②対人関係の維持と崩壊 ③対人葛藤と対処 ④社会的役割について					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	1・対人関係に影響を及ぼす要因とコミュニケーションのあり方について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく			
		各コマにおける授業予定	①態度と態度変化 ②説得的コミュニケーション ③攻撃 ④援助					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 集団における人間の心理と行動の特性について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく			
		各コマにおける授業予定	①集団の特性 ②集団での課題遂行 ③集団での問題解決と意思決定 ④リーダーシップについて					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. コミュニケーションに関する基礎的理論について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく			
		各コマにおける授業予定	①コミュニケーションとは ②対人コミュニケーション ③マスコミュニケーション ④ICTの発達とコミュニケーション					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. カウンセリングの基礎的理論とその方法について述べることができる。	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①カウンセリング、心理療法の理論とスキル ・支持的精神療法 ・来談者中心療法 ・精神的動的な精神療法 ・カウンセリング演習		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. 認知行動療法の基礎的理論と方法について説明ができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①行動療法 ②認知療法 ③認知行動療法について		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. コーチングの理論とスキル	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①コーチングの理論とスキル ・コーチングの定義 ・コーチングの歴史 ・コーチングの原理 ・コーチング演習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. アサーティブなコミュニケーションのあり方について知り、自分自身の傾向について述べることができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①アサーションの理論とスキル ・事例を通して		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. チームにおける人間関係とコミュニケーションのあり方について述べるができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①医療におけるチームと看護師の役割 ②チームワークとチームエラー ③チームにおけるコミュニケーションとその予防		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. 患者-看護師関係における基礎的知識について述べるができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①患者・医療者関係 ②患者・看護師間の相互作用の評価 ③さまざまな看護場面における人間関係		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 臨床での患者の特性を踏まえた人間関係のあり方について知り、自分自身の課題について知ることができる。	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	・患者を支える人間関係 ・慢性疾患をかかえて生きる患者 ・死に向かう患者を支える人間関係		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 子どもおよび精神に障害を持つ対象との人間関係形成に必要なことについて述べるができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①子どもと看護師との関わり ②精神障害をもつ患者と看護師の関わり I. 看護関係論 ・家族という存在 ・現代社会の家族の特徴 ・家族の定義 ・家族の機能 ・家族を理解するための理論		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 家族看護の基本となる人間関係のあり方について説明できる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	①家族看護の展開 ②さまざまな状況と家族 遺族 ①個人を取り巻く人間関係		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. これまでの学習を振り返り、看護における人間関係に必要なことについて自分の考えを述べるができる	教科書 授業資料	該当单元について教科書を読んでおく
		各コマにおける授業予定	人間関係論の概括		